

131000LS1BQ02

JF



takagi

蛇口一体型浄水器

取扱説明書

LS

■アフターサービスについて

本商品に関する事柄は、当社までお気軽にお問い合わせください。

- 水栓の修理や設置
- 破損した部品の交換
- 浄水器や浄水カートリッジに関するお問い合わせ
- その他お問い合わせ

タカギ・コミュニケーションセンター ミズはよい水

通話料 無 0120-328-413 電話受付:24時間(年中無休) <http://www.takagi.co.jp/>

株式会社 タカギ

このたびは、タカギの蛇口一体型浄水器をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書と保証書の内容をよくお読みのうえ、正しく使用してください。

その後大切に保管し、わからないときは再読してください。

■ 安全上のご注意	p.1	はじめに
■ 各部の名称・特徴	p.10	使い方
■ 使い方	p.11	
初めてお使いいただく前に	p.11	
適温調節	p.11	
水栓の使用方法	p.12	
浄水器部の使用方法	p.13	
水形、浄水/原水の切り替え方	p.14	
浄水カートリッジの交換	p.15	
浄水カートリッジの交換方法	p.16	
使用済み浄水カートリッジの処分について	p.17	
■ 凍結予防について	p.18	お手入れ
通常仕様の凍結予防	p.18	
寒冷地仕様の凍結予防	p.18	
■ お掃除・お手入れの仕方	p.20	
お掃除・お手入れについて	p.20	
吐水部、ストレーナーのお掃除	p.22	
吐水部のお掃除の仕方	p.22	
ストレーナーのお掃除の仕方	p.25	
その他の部位のお掃除の仕方	p.28	
定期的な点検	p.29	
■ 故障かな?と思ったら	p.30	こんなときは
緊急時の水の止め方	p.30	その他
お問い合わせの前に	p.30	
■ 分解図	p.33	
■ 補修部品	p.34	
■ 製品の点検・交換スケジュール	p.35	
■ 商品仕様	p.36	
■ 保証書	p.37	

安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるように大切に保管してください。
- この説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

 警告	この表示を守らずに誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定されている内容を示しています。
 注意	この表示を守らずに誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定されている内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	 記号は、してはいけない「禁止」行為であることを示しています。
	 記号は、触れてはいけない「接触禁止」を示しています。
	 記号は、してはいけない「分解・改造禁止」を示しています。
	 記号は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

 **警告** けがをするおそれがあります


接触禁止

メッキ面が剥がれた場合は、剥がれた所を触らずに修理を依頼してください。(メッキ部品に鋭利な物や硬い物を当てるとそこから腐食などが進行しメッキ面が剥がれ、けがをするおそれがあります)



あぶない!

 **警告** やけど・けがをするおそれがあります


禁止

小さなお子様だけでのご使用は避けてください。
やけど・けがをするおそれがあります。

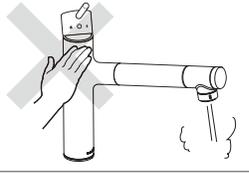
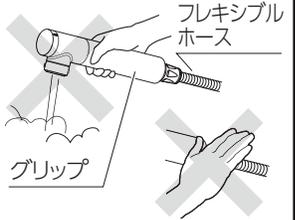


 **警告** やけどをするおそれがあります


接触禁止

水栓に向かって左側には直接触らないでください。
給湯側のため高温になっており、やけどをするおそれがあります。

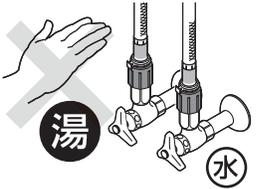
高温の湯を使う場合または長時間湯を流し続けるとグリップやフレキシブルホース、接続部などが熱くなり、やけどをするおそれがあります。
直接触らないでください。

フレキシブルホース
グリップ


湯

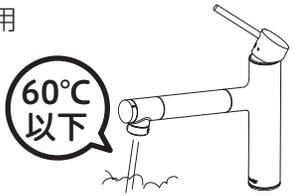
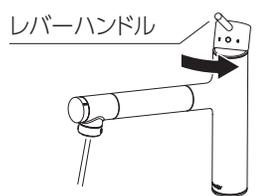
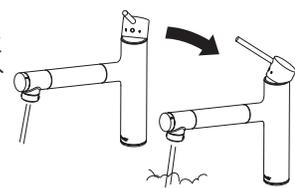
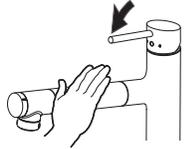
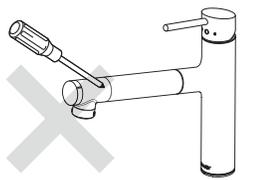
湯側の配管には直接触らないでください。やけどをするおそれがあります。



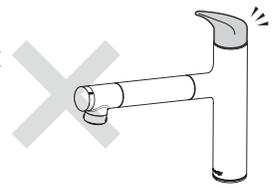
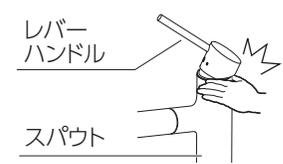
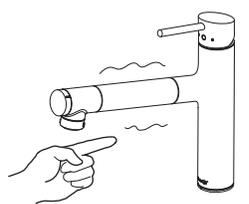
水

安全上のご注意

はつめい

⚠ 警告 やけどをするおそれがあります(つづき)	
湯をご使用の場合は60℃以下で使用してください。	
<p>必ず実行</p> <p>⚠</p>	<p>高温の湯を使用したあと、次に使用する際に高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。</p> <p>必ずレバーハンドルを水側に戻し、高温の湯が出なくなるまで吐水してください。</p> 
	<p>湯を使うときは、必ず水側から吐水し、ゆっくり湯側に回して温度を調節してください。</p> 
	<p>浄水器部を掃除する際は、レバーハンドルで止水し、グリップとフレキシブルホースが熱くないことを確認してください。</p> 
<p>正常な温度調節を行うために、給湯圧力を給水圧力より低くするか、同圧にしてください。給湯圧力を加圧する場合も同様です。</p>	
⚠ 警告 けがや水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります	
<p>分解・改造禁止</p> <p>⚠</p>	<p>分解はp.20～p.29「お掃除・お手入れの仕方」で記載された項目以外はしないでください。故障や水漏れの原因になります。</p> 

はつめい

⚠ 警告 けがや水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります(つづき)	
<p>分解・改造禁止</p> <p>⚠</p>	<p>この商品を構成する部品以外の取り付けや、部品の取りはずしなどの改造はしないでください。故障や水漏れの原因になります。</p> 
<p>必ず実行</p> <p>⚠</p>	<p>長期にわたるご使用により、部品が劣化・摩耗などで破損する可能性があります。</p> <p>定期的に(2回以上/年)キャビネット内や点検口内など、配管周りのガタツキや水漏れがないか確認してください。</p>  <p>ガタツキ・水漏れ確認!</p>
⚠ 警告 逆流するおそれがあります	
<p>必ず実行</p> <p>⚠</p>	<p>ネジ式カプラおよび逆止弁付き水抜き継手は、3～5年毎に交換をしてください。</p>  <p>ネジ式カプラ 逆止弁付き水抜き継手</p>
⚠ 注意 けがをするおそれがあります	
<p>接触禁止</p> <p>⚠</p>	<p>レバーハンドルとスパウトの間に指をはさみ、けがをするおそれがあります。</p>  <p>レバーハンドル スパウト</p>
<p>必ず実行</p> <p>⚠</p>	<p>ガタツキなどの異常を放置すると、部品の破損やメッキ部品の表面が割れ、けがをするおそれがあります。</p> <p>万一、部品の破損やメッキ部品の割れを発見した場合は、修理を依頼してください。</p> 

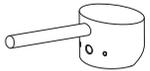
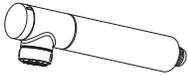
安全上のご注意

⚠️ 注意 水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります

浄水カートリッジ以外の消耗品も、定期的な交換が必要です。
※シリーズによって部品の形状は異なります。



必ず実行

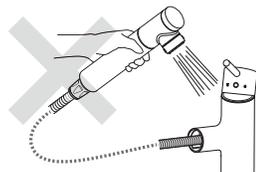
レバーハンドル 	ネジ式カプラ 	ワンタッチカプラ 	浄水器部 
	セラミックバルブ 	フレキシブルホース 	ヘッド 
【寒冷地仕様のみ】 水抜き継手 			スクリーンセット 
逆止弁付き 水抜き継手 			

※詳しくはp.33「分解図」、p.34「補修部品」ならびにp.35「製品の点検、交換スケジュール」を参照してください。



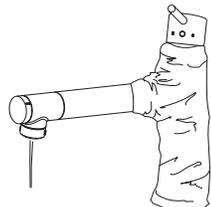
水かけ禁止

本体部に向けて水をかけないでください。水がフレキシブルホースなどをつたい、流し台の下に漏れることがあります。



必ず実行

凍結が予想される際は、室温を下げないようにして水栓を布などの保温効果のあるもので包むか、水栓から少量の水を流し続けてください。
※p.18～p.19「凍結予防について」を参照してください。

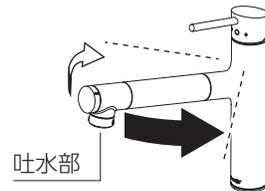


レバーハンドルを勢いよく閉めると、配管を破損し、水漏れを起こすことがあります。ゆっくり操作してください。



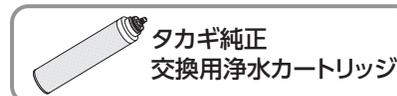
⚠️ 注意 水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります (つづき)

この水栓は、構造上左右に可動します。シンクより吐水部がはみ出す場合がありますので、ご使用の際は吐水部の位置を確認してから水を出してください。

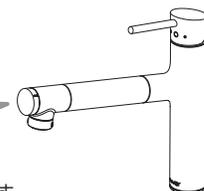


必ず実行

交換用浄水カートリッジは必ず純正のものを使用してください。



※浄水カートリッジの種類により、形状は異なります。



⚠️ 注意 家財などを破損するおそれがあります (ディスポーザー設置の方)

ディスポーザーをご使用の際は、「原水」で水形を「ストレート」にして、レバーハンドルを水側いっぱいまで回して使用してください。
「浄水」や「シャワー」、「温水」でディスポーザーを使用すると、流量不足により粉砕物が配管に詰まる可能性があります。

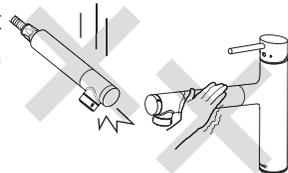


必ず実行

※上記に加え、「浄水」で使用の場合、浄水カートリッジの交換時期が早まります。

⚠️ 注意 故障や水漏れの原因になります

浄水器部を落としたり、浄水器部や本体部に強い力や衝撃を与えたりしないでください。



禁止

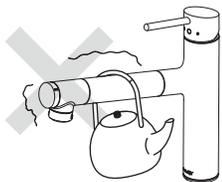
安全上のご注意

⚠️ 注意 故障や水漏れの原因になります(つづき)

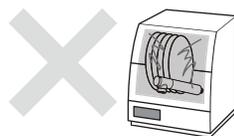


禁止

浄水器部やレバーハンドルに重い物を下げたり、力をかけて回したりしないでください。部品の破損の原因になります。



浄水器部を取りはずし、食器洗い乾燥機などで洗わないでください。



⚠️ 注意 故障の原因になります

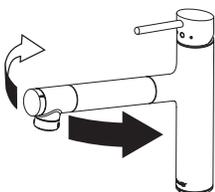


必ず実行

給湯温度は60℃以下で使用してください。60℃を超える高温で使用すると、製品の破損や変形により、機能を損なうおそれがあります。



可動部分が固くて動きが悪い場合は、水アカの固着や潤滑剤切れの可能性があり。そのまま放置すると故障の原因になりますので、修理を依頼してください。



⚠️ 注意 体調を損なうおそれがあります



必ず実行

水道水の飲用基準に適合した水を使用してください。



⚠️ 注意 体調を損なうおそれがあります(つづき)



禁止

浄水は汲み置きしないでください。水道水中の残留塩素が除去されているので、浄水中での雑菌の繁殖が早まります。



吐水部を汚れた手で触れたり、浄水器部を水没させたりしないでください。雑菌が増えやすくなります。

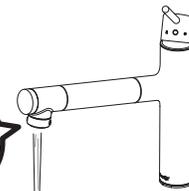


吐水部



必ず実行

2日以上使用しなかった場合は20秒以上浄水を流してから使用してください。



⚠️ 注意 浄水能力が低下します

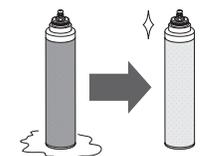


必ず実行

浄水は水側でご使用ください。浄水器に湯を通水すると、一時的に活性炭に吸着された成分(においなど)が流れ出る可能性があります。浄水した湯を使用する場合は一度沸騰させてください。



交換時期を経過した浄水カートリッジは、必ず交換もしくは取りはずしてください。



安全上のご注意

各部の名称・特徴

⚠️ 注意 魚などが死ぬ原因になります



禁止

浄水を魚などの飼育水には使用しないでください。
水質、環境などが変わり、魚などが死ぬ原因になることがあります。



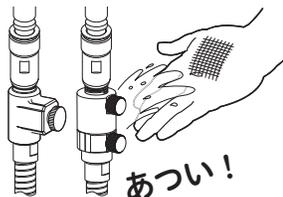
寒冷地仕様

⚠️ 警告 やけどや家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります



禁止

水抜き継手(または逆止弁付き水抜き継手)は、水抜き以外の目的で開けないでください。また、湯側の水抜きをする場合は、事前に湯側で吐水して、高温の湯が出ないことを確認してから水抜きを行ってください。

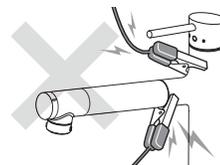


⚠️ 注意 家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります



禁止

解氷機をご使用の場合、水栓には絶対に通電しないでください。水栓が通電による発熱で破損するおそれがあります。

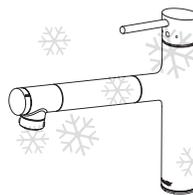


⚠️ 注意 故障の原因になります

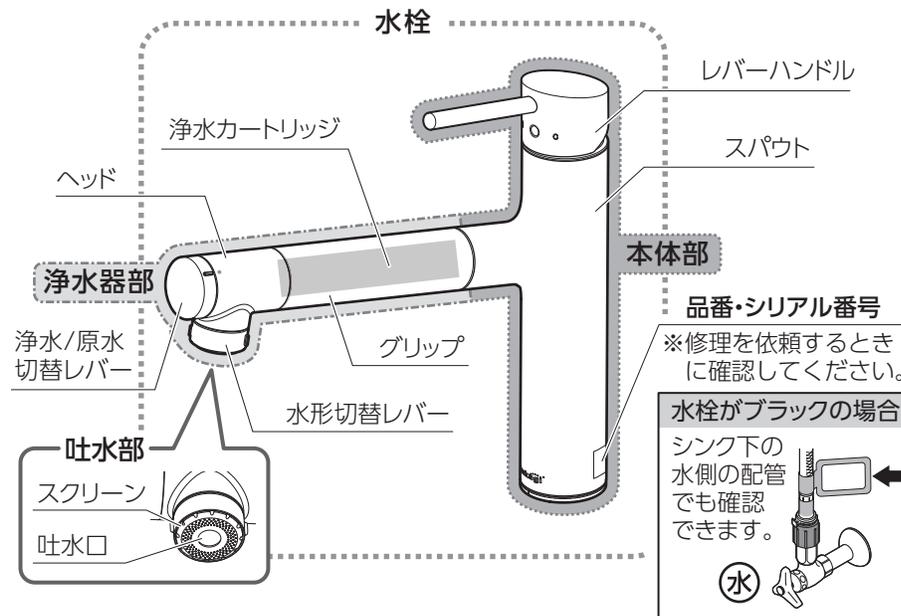


必ず実行

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、p.18~p.19「凍結予防について」を参照し、確実に実施してください。



各部の名称



特徴

引き出して使える

浄水器部を引き出して使えるから、シンクのお掃除も簡単にできます。

抗菌セラミック

浄水カートリッジ内の滞留水の雑菌繁殖を抑えます。毎日使用される場合、捨て水は不要です。

活性炭・イオン交換体
残留塩素・カビ臭を除去します。

便利な4段切替

手元で簡単に操作できます。浄水でシャワーも使えます。

不織布

ゴミを除去します。

ストレーナー

大きなゴミを除去します。

※浄水カートリッジの種類により、形状は異なります。

使い方

初めてお使いいただく前に

- ・浄水カートリッジを取り付ける前に、水道水の濁りがなくなるまで水を流してください。
- ・正常に吐水することをご確認いただき、吐水部、ストレーナーの掃除をしてください。(p.22~p.27「お掃除・お手入れの仕方」を参照してください)

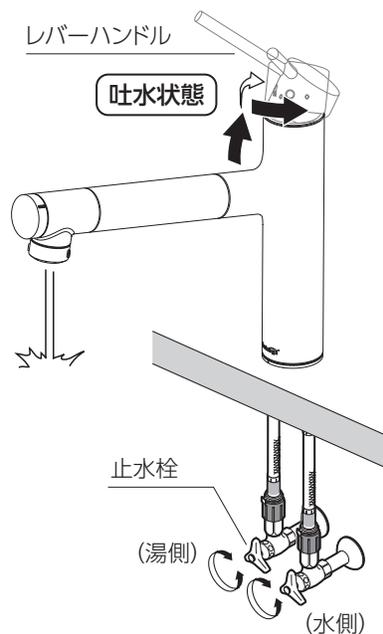
⚠️ 注意

配管中のゴミやサビなどが流れ出て、浄水カートリッジが目詰まりしたり、吐水口やストレーナーが詰まったりするなど、正常に吐水しない場合があります。

適温調節

調節の仕方

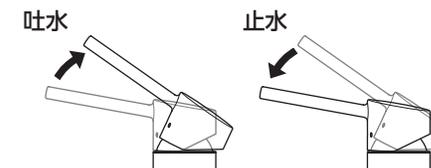
使用時、水側全開および湯側全開のときの吐水量が最適となるように、水側・湯側の2つの止水栓を調節してください。



水栓の使用方法

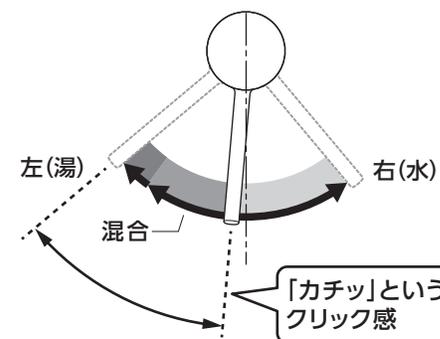
吐水・止水・流量調節

レバーハンドルを上げると吐水、下げると止水します。



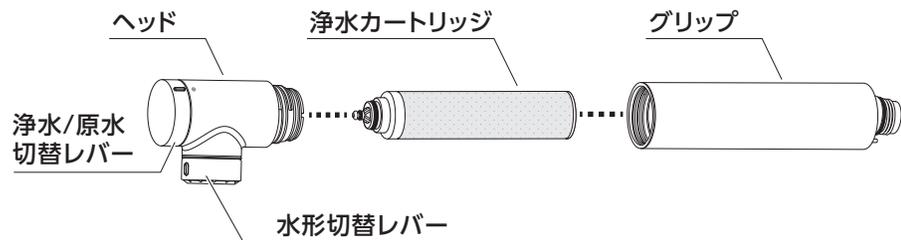
温度調節

レバーハンドルを向かって右へ回せば水に、左へ回すと次第に温度が上がります。左側いっぱいになると、最高温度になります。レバー中央位置では、水が出ることで、気づかずに湯が出ることを防ぎます。(ムダなお湯を使わないための機構です)

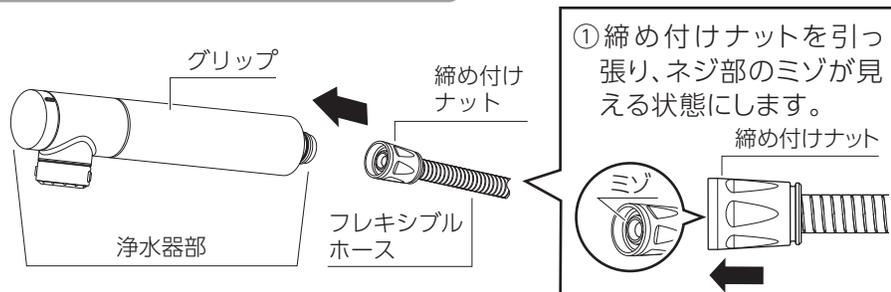


浄水器部の使用方法

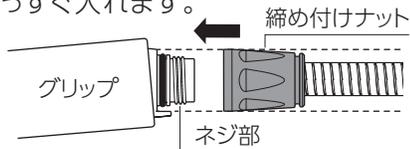
各部の名称



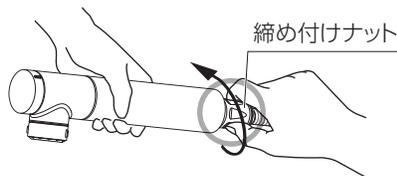
取り付け方



② 浄水器部のグリップを持って、締め付けナットをグリップのネジ部にまっすぐ入れます。

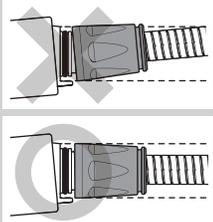


③ 浄水器部を固定して締め付けナットを回転させて取り付けます。



⚠ 注意

締め付けナットは斜めに取り付けしないでください。浄水器部側のネジ山が削れて故障や水漏れの原因になります。

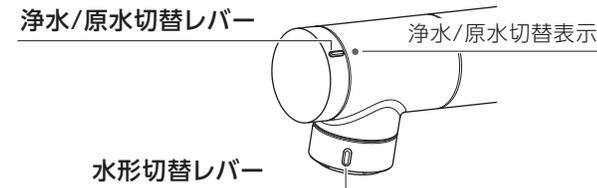


⚠ 注意

- フレキシブルホースを回転させて取り付けるとホースがねじれ、故障の原因になります。
- 故障の原因となるため、工具を使って締め付けしないでください。

水形、浄水/原水の切り替え方

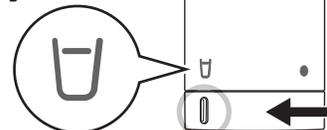
各部の名称



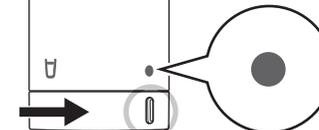
浄水/原水の切り替え方

浄水カートリッジを入れることで浄水/原水の切り替えができます。浄水/原水切替レバーをマークの位置まで動かします。

・浄水



・原水



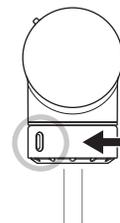
※ 浄水カートリッジが入っていないと、浄水に切り替えることはできません。

水形の切り替え方

水形切替レバーを左右に動かすと水形が変わります。

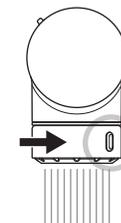
■ ストレート

水筒やボトル、空き瓶の洗浄などに便利です。



■ シャワー

たっぷりシャワーで食器洗いや野菜を洗うのに便利です。



⚠ 注意

水形切替レバーを中途半端な位置で止めると水形不良の原因となります。



浄水カートリッジの交換

きれいな水をいつでもお使いいただけるよう、浄水カートリッジは定期的に交換してください。



交換サイクルの目安		
交換サイクル	推奨家族人数	浄水使用量の目安 (1日あたりの使用量)
2か月	5人以上	20L
3か月	3~4人	13L
4か月	1~2人	10L

※浄水カートリッジの種類により、形状は異なります。

※以下のような場合は交換サイクルの目安に関係なく浄水カートリッジを交換してください。

- 浄水量が少なくなった。
- においがするようになった。

○浄水カートリッジの目詰まりについて…

水道水は一年中一定の水質状態を保っているわけではないため、水質の変化によって浄水カートリッジの目詰まりが早くなることがあります。浄水の水の出が悪くなった場合は、早めの交換をお勧めします。また、タカギは「原水」を通水することで、浄水カートリッジ表面に溜まった微細なゴミを洗い流す「自動クリーニング」機能を搭載しています。食器洗いなどの水仕事は「原水」を使用するなど、浄水 / 原水をうまく使い分けていただくことで、目詰まりが起りにくくなります。

浄水カートリッジの交換サイクルの変更・ご相談について

蛇口一体型浄水器に関するご不明な点や浄水カートリッジの交換時期の変更をご希望のお客様は下記の連絡先へお気軽にご連絡ください。

タカギ・コミュニケーションセンター ミズはよい水

通話料 無料 **0120-328-413**

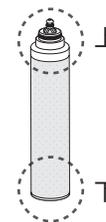
電話受付:24時間(年中無休)
http://www.takagi.co.jp/

浄水カートリッジの交換方法

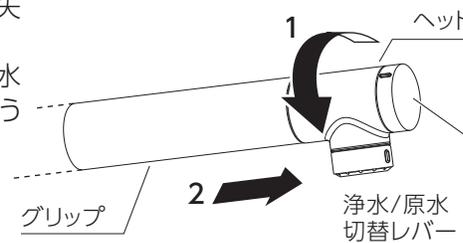
※初回取り付け時は、手順①、③の順で作業してください。

浄水カートリッジ取り扱いの際の注意

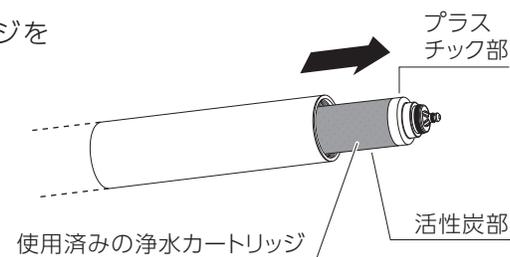
- 浄水カートリッジのプラスチック部は、はずさないでください。
- 浄水カートリッジを強く持ったり、無理やり回したりしないでください。破損の原因となります。
- 浄水カートリッジの上下方向を間違えないようにしてください。
- 浄水カートリッジ表面に黒い微粒子が付着している場合がありますが、ろ材の活性炭であり、製品品質には問題ありません。



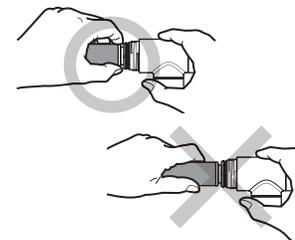
- ①グリップを固定してヘッドを矢印の方向に回してはずします。
※ヘッドを回すときは、浄水/原水切替レバーのみを回さないよう注意してください。



- ②使用済みの浄水カートリッジを取り出します。

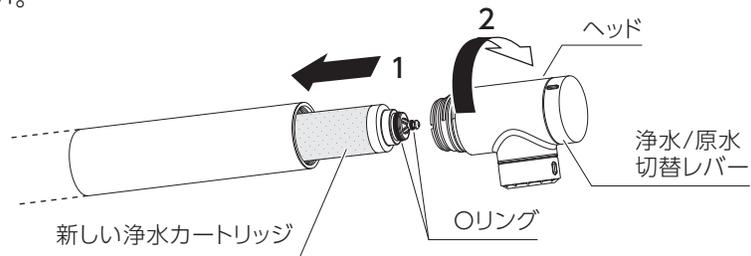


ヘッドをはずす際に、浄水カートリッジと一緒に出てきた場合は、浄水カートリッジのプラスチック部を持ってまっすぐ引き抜いてください。活性炭部を持って引き抜くと、プラスチック部と分離して浄水カートリッジが破損し、浄水カートリッジの取り替えができなくなるおそれがありますので注意してください。



浄水カートリッジの交換方法(つづき)

- ③新しい浄水カートリッジをグリップに入れ、ヘッドをグリップにはめ込み、矢印の方向へ回して取り付けます。
- ※浄水カートリッジは、先にヘッドへ取り付けしないでください。浄水カートリッジが破損するおそれがあります。
- ※指など挟まないように注意してください。
- ※ヘッドを回すときは、浄水/原水切替レバーのみを回さないよう注意してください。



使用済み浄水カートリッジの処分について

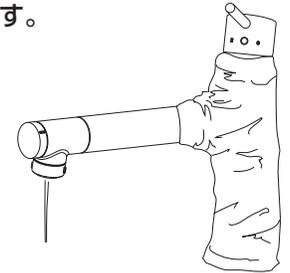
使用済みの浄水カートリッジは、各自治体の区分に従い、プラスチックゴミとして処分してください。

- 水栓が凍結すると部品が破損し水漏れの原因となりますので注意してください。
- 凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。
- 凍結のおそれがある場合は水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。氷点下になる場合は、次の処置を行ってください。

通常仕様の凍結予防

以下の処置を行うと凍結を予防できる場合があります。

- できるだけ室温を下げないようにして、水栓を布などの保温効果のあるもので包む。
 - レバーハンドル位置を混合域にし、水栓から少量の水を流し続ける。
- ※レバー位置はp.12「水栓の使用方法」を参照してください。



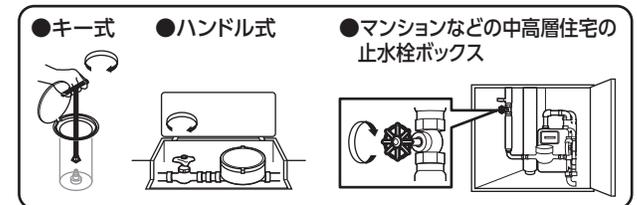
寒冷地仕様の凍結予防

※水抜き継手/逆止弁付き水抜き継手の作業手順は①～③まで共通です。

水抜きの仕方

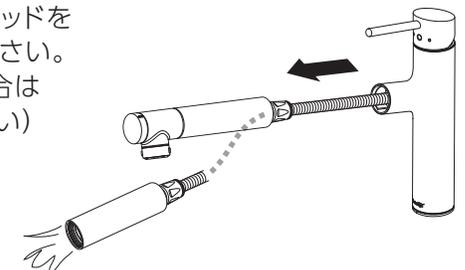
①配管部の止水栓などにより通水を止めて、水抜きを行います。

※レバーハンドルを上げ左右に動かし、水側・湯側どちらも止水していることを確認してください。



②浄水器部を最大限に引き出し、ヘッドをはずした状態でシンクに置いてください。(浄水カートリッジが入っている場合はヘッドと一緒に取りはずしてください)

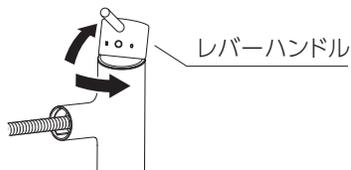
ヘッドの取りはずし方はp.16「浄水カートリッジの交換方法」を参照してください。



凍結予防について

水抜きの方法(つづき)

③レバーハンドルを上げ、水側いっぱいに戻します。



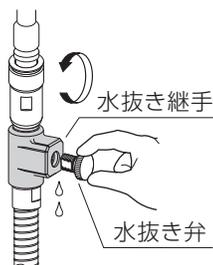
④水抜き弁を図のようにはずし、フレキシブルホース及び水栓の水を十分に抜いてください。

※水抜き弁の紛失にご注意ください。

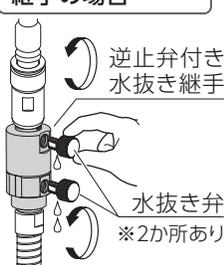
※このとき水抜き継手から水が出てきます。ふきんや受け皿などで受けてください。

※水抜き継手は仕様によってどちらかになります。

水抜き継手の場合



逆止弁付き水抜き継手の場合



⑤水が完全に出なくなったら、図のように水抜き弁を取り付けます。

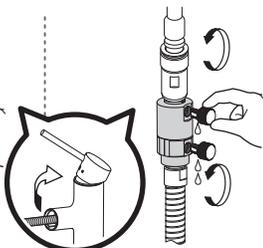
※水抜き継手を動かすなどして、無理やり水を出さないでください。



⑥レバーハンドルを上げたまま湯側いっぱいに戻したあと、水抜き弁をはずし、フレキシブルホース及び水栓の水を十分に抜いてください。

※水抜き弁の紛失にご注意ください。

※このとき水抜き継手から水が出てきます。ふきんや受け皿などで受けてください。



⑦水が完全に出なくなったら、図のように水抜き弁を取り付けます。その後、レバーハンドルを止水状態にし、浄水器部を元に戻してください。



⑧再使用時に配管部の止水栓などにより通水を再開し、水漏れがないことを確認してください。

お掃除・お手入れの仕方

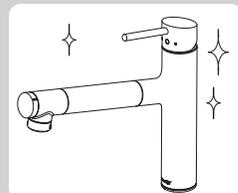
お掃除・お手入れについて

水栓をいつまでも美しく快適に使用するために、日頃からお掃除・お手入れを行ってください。

水栓の汚れは柔らかい布を水で濡らし、固く絞って拭きあげ、最後に乾いた布で水滴を拭きとってください。

水栓をきれいに保つためのコツ

水仕事が終わったあと、水栓に水滴を残したままにしておくと水道水中のミネラル分(カルシウム、マグネシウムなど)やホコリが乾燥し、水アカとなって付着してすることがあります。一日の水仕事のあとに、乾いた布などで水滴を拭き取ることできれいな状態を維持できます。

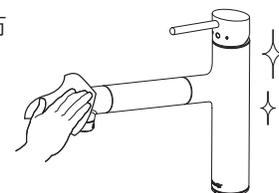


注意 水栓が傷つく原因になります



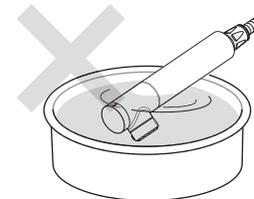
必ず実行

水栓を拭くときは、必ずやわらかい布をご使用ください。



禁止

浄水器部を水や漂白剤などに漬けないでください。付着した汚れが通水器部に浸入したり、メッキ部分が破損したりするおそれがあります。

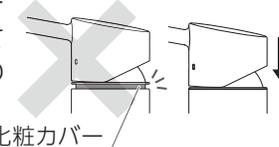


注意 故障や水漏れの原因になります



必ず実行

お手入れなどで本体部の化粧カバーが浮いた場合は、押し込んでください。水が本体内部をつたい、流し台の下に漏れることがあります。



お掃除・お手入れの仕方

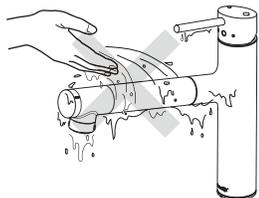
⚠️ 注意 故障や水漏れの原因になります(つづき)



禁止

浄水器部やレバーを丸洗いしたり、直接水をかけたりしないでください。

泡がついた場合は、柔らかい布を水で濡らし固く絞って拭きあげ、最後に乾いた布で水滴を拭きとってください。



浄水器部は完全に密閉されていない為、水が浸入します。浄水器部に直接水をかけたり、水没させたりしないでください。



⚠️ 注意 水栓の故障や傷つく原因になります



禁止

磨く場合には清潔な柔らかい布で拭いてください。金属たわしやナイロンたわし、クレンザー、メラミンスポンジなどは使わないでください。

※メッキ表面が傷つき、製品の破損や故障の原因になります。メッキ表面が傷つくと傷に汚れがたまり、それまで以上に汚れ易くなる可能性があります。

洗剤(酸性・アルカリ性)、油、ワックス、シンナー、ベンジン、漂白剤などを使用すると、薬品が水栓を侵し、破損や故障の原因となるおそれがあります。使用しないでください。

※間違っ使用した場合は、柔らかい布を水で濡らし固く絞って拭きあげ、最後に乾いた布で水滴を拭きとってください。



吐水部、ストレーナーのお掃除

浄水器吐水部やグリップのストレーナーおよび各接続部は水アカなどで目詰まりを起こしたり、動きが悪くなったりすることがあります。機能低下を防止するため、定期的にお掃除を行ってください。※p.20~p.29「お掃除・お手入れの仕方」を参照してください。

※お掃除の際は、小さな部品の紛失・組み忘れに注意してください。

吐水部のお掃除の仕方

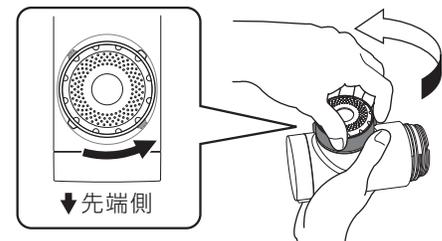
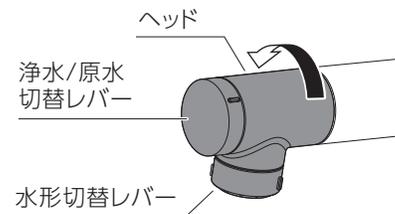
シャワーの出方が乱れたり、吐水口の網が汚れたりした場合は、以下の手順で吐水部のお掃除を行ってください。

日頃のお手入れは…

「原水」で水を少量流しながら、スクリーンを清潔な歯ブラシなどでこすり、汚れを洗い流してください。歯ブラシでこする際は、吐水部の穴の汚れをかき出すようにしてください。最後に清潔な乾いた布で水滴を拭きとってください。



- ① 浄水器部のヘッドをはずし、水形切替レバーを矢印の方向へ止まるまで回します。
 - ※ヘッドを回すときは、浄水/原水切替レバーのみを回さないよう注意してください。
 - ※浄水カートリッジを取り付けていない状態で説明しています。



ヘッドの取りはずし方は p.16「浄水カートリッジの交換方法」を参照してください。

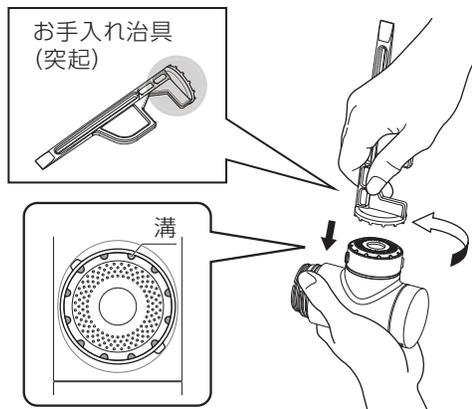
お手入れ

お手入れ

お掃除・お手入れの仕方

吐水部のお掃除の仕方(つづき)

- ② 付属のお手入れ治具の突起をスクリーンの溝にはめ込み、矢印の方向に回転させ、スクリーンを取りはずします。

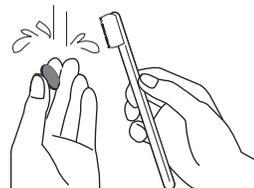


注意 破損のおそれがあります
水形切替レバーは薄い構造です。スクリーンをはずした状態で落下すると変形し、スクリーンが取り付けできないおそれがあります。取り扱いには充分注意してください。

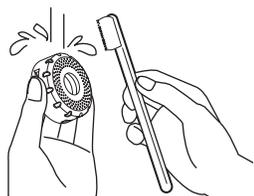
- ③ ネットの汚れを歯ブラシなどでこすり洗いをして取り除きます。

※ ネットを変形させないように注意してください。

注意 けがをするおそれがあります
ネットのフチに注意してください。

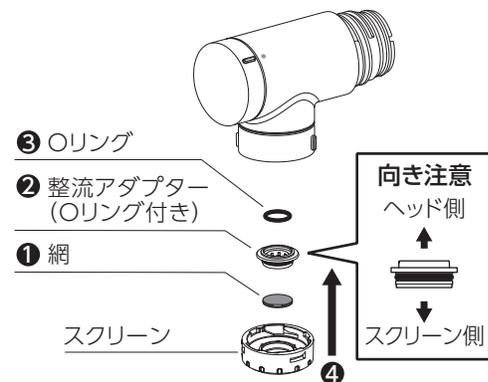


- ④ スクリーンの汚れを歯ブラシなどでこすり洗いをして取り除きます。



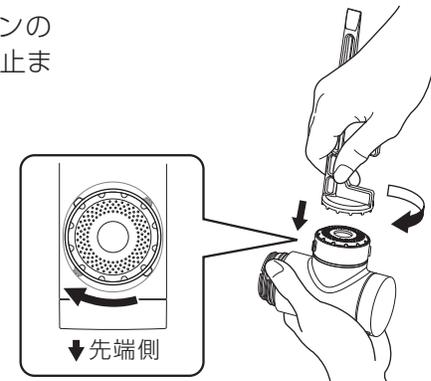
- ⑤ お掃除のあとは、以下の手順で組み立ててください。

- ① スクリーンに網をのせる。
- ② 整流アダプター (Oリング付き) をスクリーンの吐水口に押し込む。
- ③ Oリング (小) を整流アダプターに乗せる。
- ④ スクリーンをシャワーヘッド部に差し込む。



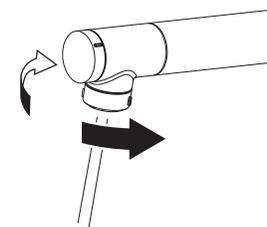
- ⑥ お手入れ治具の突起をスクリーンの溝にはめ込み、②とは反対方向へ止まるまで回します。

※ お手入れ治具は図の向きで差し込んでください。ヘッドを逆さにするとスクリーンが脱落します。



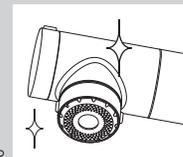
- ⑦ ヘッドをグリップに取り付け、切り替えがスムーズに行えるか、切り替えたときに水形がきれいに出ているか確認してください。

ヘッドの取り付け方は p.17「浄水カートリッジの交換方法」を参照してください。



注意 体調を損なうおそれがあります

吐水部は常に清潔な状態を保つよう心がけてください。汚れが付着した場合は速やかに清掃してください。※ 残留塩素を除去しているため雑菌が繁殖しやすくなります。



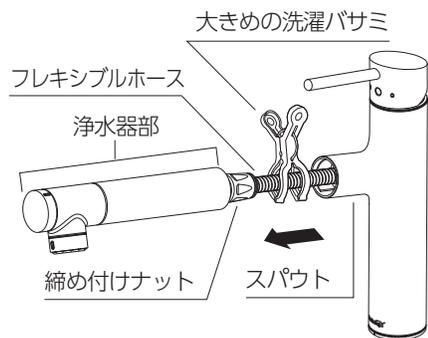
お掃除・お手入れの仕方

ストレーナーのお掃除の仕方

レバーハンドルを閉じた状態で、浄水器部をフレキシブルホースからはずします。

①図のように浄水器部を少し引き出し、大きめの洗濯バサミを取り付けます。

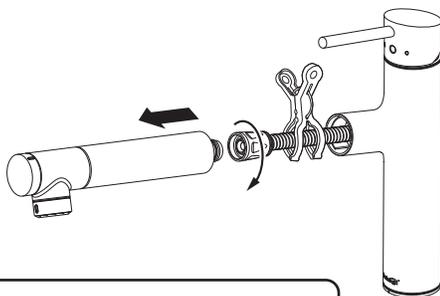
※大きめの洗濯バサミを取り付けずに浄水器部のみはずしてしまうと、フレキシブルホースがスパウトに入り込み作業がしにくくなります。



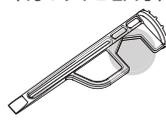
②締め付けナットを回して取りはずします。

※フレキシブルホースを回すとホースがねじれ、故障の原因となります。

※固く緩まないときは、締め付けナットのへこみ部分に、付属のお手入れ治具の切り欠き部分もしくは工具を引っかけて回し、緩めてください。



お手入れ治具
(切り欠き部分)

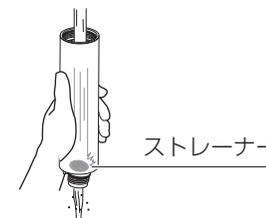


締め付けナットの
へこみ部分

※緩めるとき以外は工具を使用しないでください。

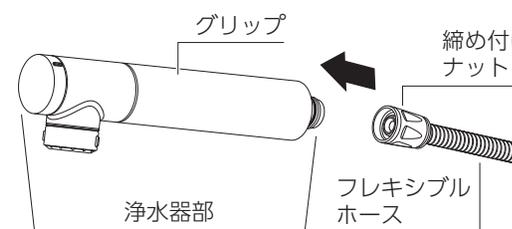
③浄水器部からヘッド、浄水カートリッジを取りはずします。
(p.16「浄水カートリッジの交換方法」を参照してください)

④グリップに水を流し、ゴミを取り除きます。

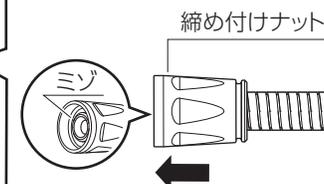


⑤はずした逆の手順で組み立てます。

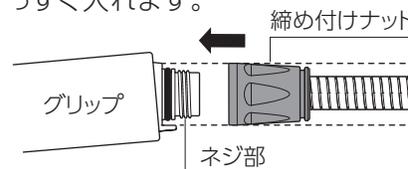
※水漏れの原因となります。浄水器部と締め付けナットはしっかり締め込んでください。



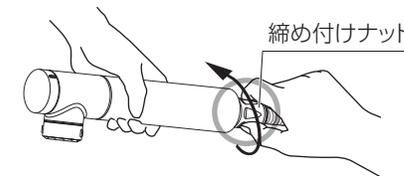
①締め付けナットを引っ張り、ネジ部のミジが見える状態にします。



②浄水器部のグリップを持って、締め付けナットをグリップのネジ部にまっすぐ入れます。

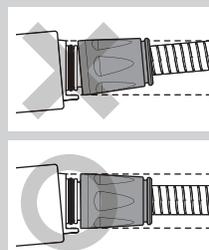


③浄水器部を固定して締め付けナットを回転させて取り付けます。



⚠ 注意

締め付けナットは斜めに取り付けしないでください。浄水器部側のネジ山が削れて故障や水漏れの原因になります。



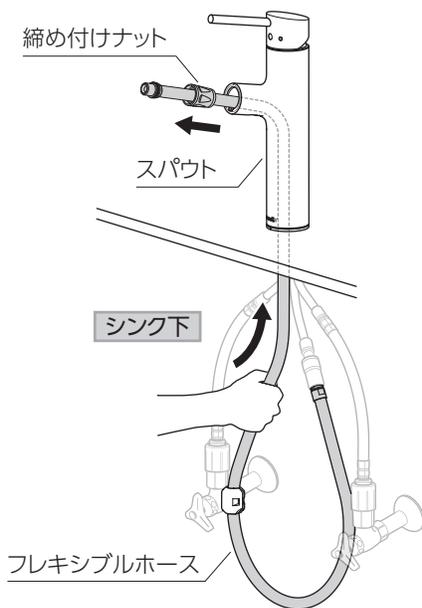
⚠ 注意

- フレキシブルホースを回転させて取り付けるとホースがねじれ、故障の原因になります。
- 故障の原因となるため、工具を使って締め付けないでください。

お掃除・お手入れの仕方

ストレーナーのお掃除の仕方(つづき)

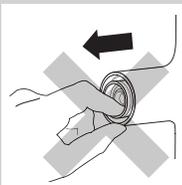
※フレキシブルホースの締め付けナットがスパウトに入り込んだ場合は、シンク下からフレキシブルホースを押し上げて、締め付けナットを押し出してください。



⚠ 注意

けがをするおそれがあります

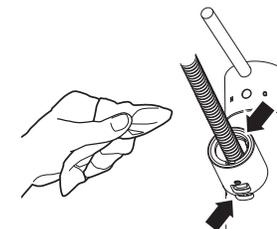
締め付けナットの内側を指でさわらないでください。



その他の部位のお掃除の仕方

●スパウトのお掃除

スパウト内部も水が溜まり易いため、清潔な乾いた布で水分を拭き取ってください。



●フレキシブルホースのお掃除

フレキシブルホースは、月に1回程度引き出し、清潔な布を水で濡らし、固く絞って拭き、最後に乾いた布で拭きあげてください。

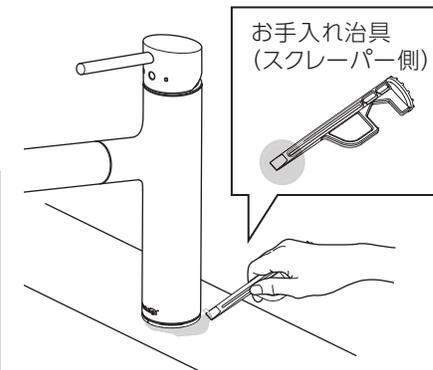


●本体部根元のお掃除

本体部の根本に汚れが溜まった場合は、付属のお手入れ治具のスクレーパー側を使用して、汚れを取り除いてください。

⚠ 注意

スクレーパー側が痛んだ場合は使用しないでください。キッチン天板や本体にキズがつく原因になります。



お掃除・お手入れの仕方

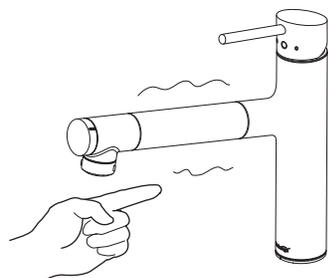
故障かな?と思ったら

定期的な点検

浄水器を安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検をしてください。

●浄水器のガタツキ

ガタツキなどの異常を放置すると、部品の破損やメッキ部品の表面が割れ、けがをするおそれがあります。万一、部品の破損やメッキ部品の割れを発見した場合は、修理を依頼してください。



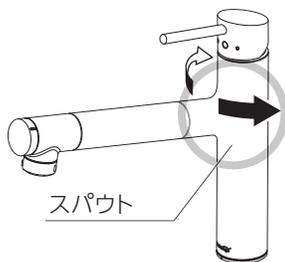
●配管周りの点検

長年にわたるご使用により、部品が劣化・摩耗などで破損する可能性があります。定期的に(2回以上/年)キャビネット内や点検口内など、配管周りのガタツキや水漏れがないか確認してください。



●スパウトを定期的に動かす

長時間動かさなかったときなど、水アカなどの付着によって動きが悪くなることがあります。スパウトを定期的に動かしてください。

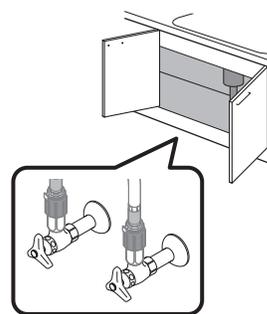


※無理に動かそうとすると配管に負荷がかかり水漏れの原因になります。動きが悪い場合は、タカギ・コミュニケーションセンターまでお問い合わせください。

緊急時の水の止め方

配管まわりの水漏れや水が止まらないなど、緊急を要するときは止水栓または水の元栓を閉めてください。

シンク下の止水栓

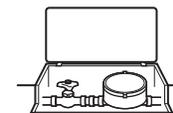


水の元栓

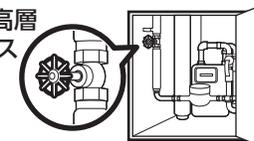
●キー式



●ハンドル式



●マンションなどの中高層住宅の止水栓ボックス



お問い合わせの前に

異常が生じた場合は次頁の確認内容を点検し、調整してください。

次ページの確認内容を点検し、調整して良くならない場合や、項目に当てはまらない現象が生じた場合はタカギ・コミュニケーションセンターまでご相談ください。

タカギ・コミュニケーションセンター ミズはよい水

通話料 無 0120-328-413 電話受付:24時間(年中無休) <http://www.takagi.co.jp/>

【お知らせ】ウォーターハンマー(水撃)現象とは

急に水を止めたときに「ドン!」という大きな音が出る現象です。ウォーターハンマー現象は配管や水圧など、さまざまな要因で発生し、水栓の不具合ではありません。配管の損傷や水漏れの原因となる場合がありますので、レバーハンドルをゆっくり閉め、ウォーターハンマー現象を発生させないように注意してください。

故障かな?と思ったら

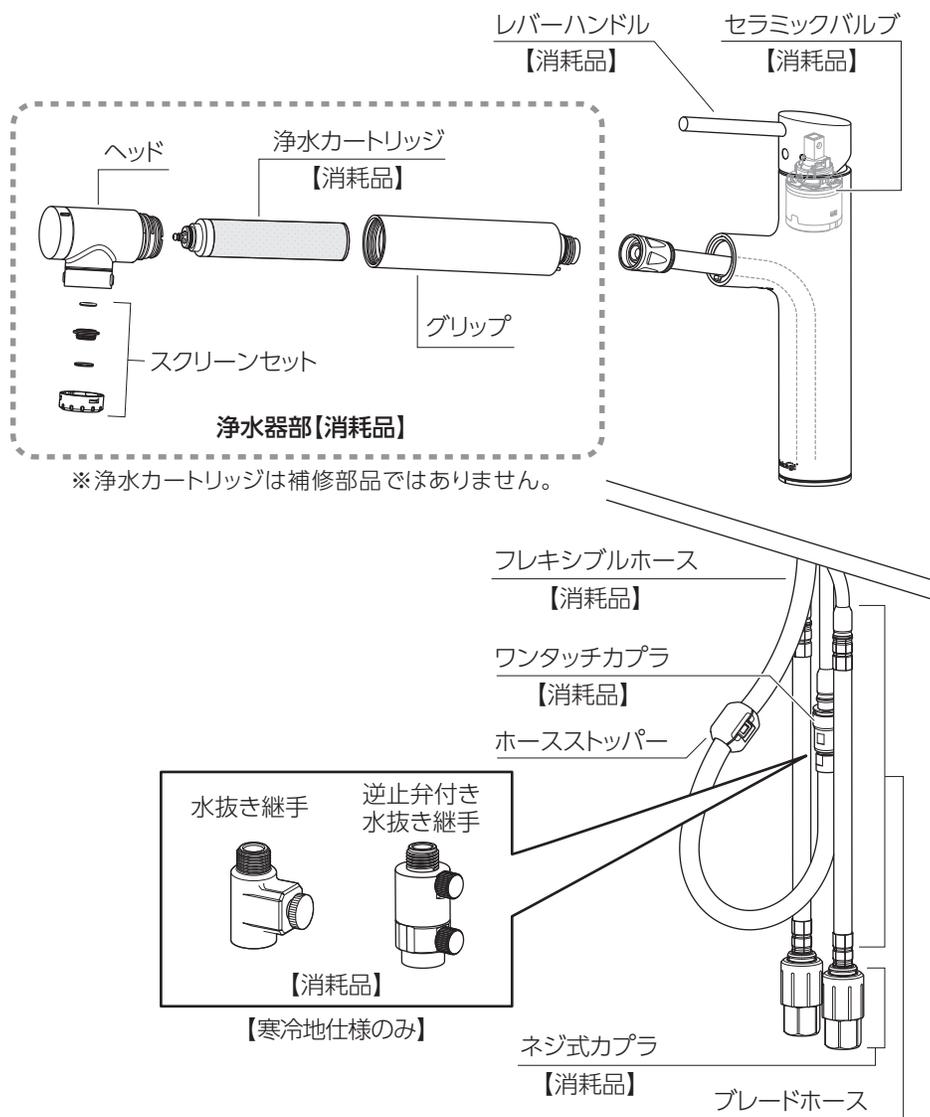
お問い合わせの前に(つづき)

現象	確認内容	参照ページ
浄水も原水も吐水量が少ない	止水栓が充分開いているか確認してください。	p.11
	吐水部またはストレーナーが目詰まりしている可能性があります。目詰まりしている場合はお掃除をしてください。	p.22 ~ p.27
浄水の吐水量が少ない	浄水カートリッジが適切な時期に取り替えられているか確認してください。取り替えられていない場合は、浄水カートリッジの交換をしてください。	p.15 ~ p.17
高温しか出ない	水側の止水栓が充分開いているか確認してください。	p.11
低温しか出ない	湯側の止水栓が充分開いているか、水側の止水栓を開けすぎていないか確認してください。	p.11
	給湯器の温度設定が適切か確認してください。	—
温度調節がうまくできない	止水栓が充分開いているか確認してください。	p.11
	給湯器の温度設定が適切か確認してください。	—
	吐水部またはストレーナーが目詰まりしている可能性があります。目詰まりしている場合はお掃除をしてください。	p.22 ~ p.27
吐水時に浄水器部が飛び出る	吐水部またはストレーナーが目詰まりしている可能性があります。目詰まりしている場合はお掃除をしてください。	p.22 ~ p.27
斜めに水が出る	吐水部が目詰まりしている可能性があります。目詰まりしている場合はお掃除をしてください。	p.22 ~ p.24
浄水時にピーと音がする/流量が少ない	浄水カートリッジが目詰まりしている可能性があります。浄水カートリッジの交換をしてください。 ※水質が著しく悪い原水の場合、浄水カートリッジの劣化や目詰まりが早くなる場合があります。	p.16 ~ p.17

現象	確認内容	参照ページ
ホースが引き出せない/引き出したホースが元に戻らない	シンク下でホースもしくはホースストッパーが配管などに引っかかっています。ホースの引っかかりを直してください。	—
水受けボックスに頻繁に水がたまる	消耗品の摩耗や劣化が考えられます。タカギ・コミュニケーションセンターまでお問い合わせください。 ※結露などにより水受けボックスに少量の水がたまる場合がありますが、故障ではありません。	—
水栓根元に水がたまる	拭き取っても根元に水がたまる場合は消耗品の摩耗や劣化が考えられます。タカギ・コミュニケーションセンターまでお問い合わせください。 ※このような現象はご使用期間が短い場合でも、ゴミなどが部品に噛み込んで発生する場合があります。	—
水を止めたあとに、少しの間水が垂れる	吐水口部からの水垂れは浄水器部内部の残留水が排出されるものです。故障ではありません。	—
	吐水部にゴミなどが目詰まりして、水の流れが変わり、止水時に水のきれが悪くなる場合があります。目詰まりしている場合はお掃除をしてください。	p.22 ~ p.24
	浄水カートリッジが目詰まりしている可能性があります。浄水カートリッジの交換をしてください。	p.16 ~ p.17
スパウトの動きが悪い	スパウトを長期間動かさずに使用すると、可動部に水アカなどが付着し、動きにくくなります。定期的にスパウトを動かしてください。動きが悪い場合は、タカギ・コミュニケーションセンターまでお問い合わせください。	p.29
浄水/原水切替レバーの切り替えができない	浄水カートリッジが入っているか確認してください。浄水カートリッジが入っている状態で切り替えができない場合は、タカギ・コミュニケーションセンターまでお問い合わせください。	—
本体部の化粧カバーが浮いている	化粧カバーを元の位置に押し込んでください。水が本体内部をつたい、流し台の下に漏れることがあります。	p.20

分解図

末永くご利用いただくために、消耗品の定期的な交換が必要です。
 ※消耗品の交換は、お求めの取付店・販売店、またはタカギ・コミュニケーションセンターへご依頼ください。



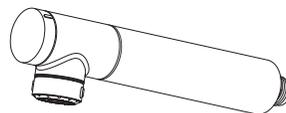
補修部品

製品機能の維持には欠かせない部品です。
 ご不明な点はタカギ・コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

※シリーズによって部品の形状は異なります。

お客様にて交換できる部品

■浄水器部



■ヘッド

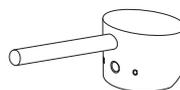


■スクリーンセット



専門業者にて交換対応となる部品

■レバーハンドル



■セラミックバルブ



■ワンタッチカプラ



■フレキシブルホース



■水抜き継手



■逆止弁付き水抜き継手



■ネジ式カプラ



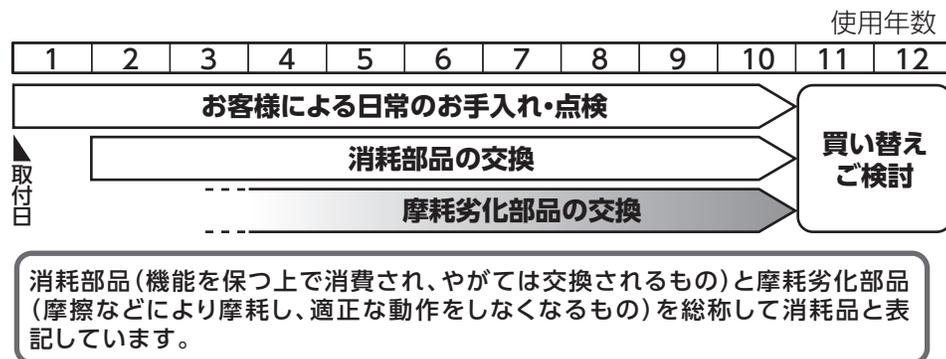
【寒冷地仕様のみ】

※仕様によって部品の種類はどちらかになります。

タカギに消耗品の交換や修理をご依頼の場合は、【出張料】+【技術料】+【部品代】の料金が必要です。

補修部品(機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えが発生する可能性の大きいもの)の供給期間は製造打ち切り後10年です。

製品の点検・交換スケジュール



商品仕様

●水栓	
材料の種類	<原料樹脂>ABS樹脂、ポリアセタール、 ポリフェニレンサルファイド、ポリエチレン <金属材料>しんちゅう、ステンレス、銅 <ゴム材料>EPDM、NBR、シリコーン
使用可能な最小動水圧	0.05MPa
水栓使用水圧	0.05MPa(動水圧)～0.75MPa(静水圧)
耐熱温度	60℃
⚠ 使用上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ●製品の破損や変形による水漏れ事故防止のため、湯をご使用の場合は60℃以下で使用してください。 ●凍結させないでください。 ●本品は台所用浄水器です。浴室、洗面用には使用しないでください。 ●給湯器などの能力によって吐水温度、吐水量の変化があります。使い始めには、水温を確かめてから使用してください。 ●吐水口に汚れが付着した場合は、汚れを除去し、10秒以上通水してから使用してください。 ●水栓を拭くときは、必ずやわらかい布を使用してください。

保証書

無料修理規定

- 取扱説明書にしたがった正常な使用・維持管理状態で保証期間中に故障した場合、無料修理いたします。
 - 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、ご購入店又は当社にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
 - ご転居、ご贈答品などで本書に記載のご購入店に修理を依頼できない場合、当社にご相談ください。
 - 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - 使用・維持管理上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - 食洗器など、周辺設備の追加・改造に起因する製品及び周辺設備の故障及び損傷。
 - 温泉水、中水、飲料不可な井戸水利用による故障及び損傷。
 - お買い求め後の取付場所の移動及びそれに伴う落下などによる故障及び損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、凍結、結露、公害などの自然現象や住環境に起因する不具合。
 - 砂やゴミかみによる不具合及びパッキン類・逆止弁・セラミックバルブなど消耗品の劣化に起因する不具合。
 - 汚れや経年劣化による色あせなどの外観上の不具合、通常のお手入れ不足による不具合。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書にお客様名、ご購入店名、お買い上げ日の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)
 - 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて保証をお約束するものです。
従って、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後においてもご不明な点は、当社までお問い合わせください。

お名前	品名 蛇口一体型浄水器 LS
ご住所 〒	
ご購入店名	
お買い上げ日 年 月 日	
保証期間 お買い上げ日から2年間 (登録により8年の延長保証) ※浄水カートリッジ・消耗品は除く	

株式会社 タカギ